

羽村市図書館が実施した図書館評価に対する意見書

羽村市図書館協議会会長 塚原 博

1. 評価についての概観

2008年6月改正の図書館法第7条の3に「図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とある。今回、羽村市図書館が図書館界のナショナルセンターである日本図書館協会作成の「図書館評価のためのチェックリスト改訂版」を用いて自己評価を行った。このリストは市立図書館等の職員が図書館の経営・活動の現状について自己点検を行い、改めるべき問題点を見出すためのものであり、また、文部科学省が図書館法に基づき告示している「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」は改定作業中であるので、このチェックリストを用いることは時宜を得ていよう。また、図書館評価には、利用者の評価も欠かすことができない。今後、市民へのアンケート調査など利用者による評価方法を開発し、実施していくべきであろう。

2. 全体的な評価結果について

図書館経営・活動に対する全体的な集計結果としては、「評価できる」が66.9%で、全体的には及第である。ただし、70%弱の評価であり、この比率を高めていくことが必要である。また、図書館経営・活動に対する各項目別の評価結果は、設問の数にもよるが、「開館時間、休館日(100%)」、「相互協力」(85.7%)と評価が大変高く、次いで「図書館サービス(69.8%)」、「職員(69.2%)」、「図書館資料(60.0%)」となる。評価が低いのは、「経費(0%)」、「施設(50.0%)」、「広報(50.0%)」、「基本的事項(53.0%)」である。今後、評価の高い項目は更に比率を高め、評価が低い4項目は特に努力改善が望まれる。

3. 各項目別の評価結果について

3.1. 基本的事項：各設問を個別的に見ると、「基本的事項」は53.0%という低い評価である。先ず“図書館整備計画”を策定することが緊急の課題といえる。図書館整備計画は、「図書館の目標」と「施設、資料、職員」の両要素を取り入れて策定されるものであり、図書館という施設を造れば終わりということにはならない。現在の状況の中で図書館サービスの充実に向けて、図書館の役割、機能等について計画を作成して、市民に公開し、市民や専門家の参加を得て策定していくことが必要であろう。

次に、今回の評価結果によって利用者懇談会の開催が必要なことが明らかになった。以前実施していた経緯もあり、開催の方法等を工夫して再開してはどうであろうか。図書館協議会については、その定例会開催回数を年5回以上開催することが必要であろう。特に諮問を行った場合には少なくとも年6回以上の開催は確保したいものである。

3.2. 図書館サービス：「図書館サービス」は、69.8%とやや評価されている。その中で、フロアワークは市民への資料案内として重要な活動であり、今回の評価結果では、フロアワークを積極的に行っていくべきことが明らかになった。

また、急速な高齢化、グローバル化等を鑑みると、高齢者、障害者などへのサービス（手話、点字のできる職員の配置、来館の手助け）、入院患者へのサービス、多文化サービス（利用案内作成や広報）に早急に取り組む必要性がある。

席借りのみの自習室利用は、図書館の基本的機能である資料・情報提供とは全く異なるサービスであり、市内の住宅環境や市民の図書館認識等を踏まえながら、徐々に廃止の方向で対応を図っていくべきである。フロアワークという本来的で重要な図書館サービスに向けて強化していく必要がある。

3.3. 相互協力：「相互協力」は、85.7%と評価が大変高い。大学等との相互協力ネットワーク作りが今後の課題である。

3.4. 開館時間、休日：この項目は、100%の最高の評価結果を得ている。

3.5. 広報：現在、図書館報の発行は行われていないが、今後定期的発行が必要である。

3.6. 図書館資料：「図書館資料」は、60.0%の評価で及第ではあるが、開架冊数の1/7以上の年間購入冊数を確保することが必要である。また、分室の開架図書冊数と雑誌の購入冊数を増やし、充実拡充すべきとの評価結果となった。

3.7. 職員：69.2%の評価で、館長には司書有資格者を当て専門職館長とすること、専門職員である司書の比率を70%以上にすべきことが評価結果から求められている。

3.8. 経費：「経費」は、最低評価である。人件費を含む図書館予算を少なくとも一般会計の1%以上とすることが求められている。

3.9. 施設：分室をバリアフリーにすることが必要である。

4. まとめ

市民へ資料・情報を提供するという図書館の基本的役割を再確認し、本来のサービスに力を傾注していくことが必要である。また、図書館の構成要素のうち「人」が最も重要であり、図書館とは何をやる場所かをわかっている熱意と技術をもった専門的職員（司書）の配置がすぐれた図書館サービス創出の鍵を握る。市民の利用の多い羽村市図書館であるが、上述の意見を参考に更に充実した図書館サービスを構築して戴きたい。

図書館評価のためのチェックリスト 改訂版

1. 基本的事項

(1) 図書館奉仕

- ① 「図書館の自由に関する宣言」など図書館奉仕の基本的な理念を住民に知らせているか。 a
- a. 知らせている c. 知らせていない

(2) 図書館整備計画(4条)

- ① 図書館整備計画があるか。 c
- a. ある b. 策定中 c. ない
- (ア) 整備計画の策定に図書館が参画しているか。 ☒
- a. している c. していない
- (イ) その整備計画は自治体の総合計画に盛り込まれているか。 ☒
- a. 盛り込まれている c. 盛り込まれていない
- (ウ) 整備計画に基づいて整備が進められているか。 ☒
- a. 進められている c. 進められていない

(3) 図書館協議会(5条)

- ① 図書館協議会はあるか。 a
- a. ある b. 設置を検討中 c. ない
- (ア) 実際に図書館を利用している人を委員に委嘱しているか。 a
- a. している b. 検討中 c. していない
- (イ) 図書館協議会の定例会は年間何回開催しているか。 b
- a. 5回以上 b. 3~4回 c. 2回以下
- (ウ) 図書館協議会に諮問しているか。 a
- a. している c. していない
- (エ) 委員から図書館奉仕についての具体的な提言が出るか。 a
- a. 出る c. 出ない

(4) 住民参加の方法(5条)

- ① 利用者懇談会を開いているか。 c
- a. 開いている c. 開いていない
- ② 事業の企画にあたって住民の声を聴いているか。 a
- a. 聴いている c. 聴いていない
- ③ 図書館の経常的な業務の一部をボランティアにゆだねていることはないか。 a
- a. ない c. ある

1 小計 a: 7 / 13 b: 1 / 4 c: 2 / 13

2. 図書館サービス

(1) 図書館システム(9条)

- ① 図書館は複数あるか。 a
- a. 複数館 b. 単館と移動図書館 c. 単館
- ② 固定施設を中心とした半径1km圏で、自治体区域可住地面積の何割をカバーしているか。 a
- a. 7割以上 b. 5割以上 c. 5割未満

—

③ 移動図書館はあるか。 a b c

(2) 物流体制(14条)

① 連絡配本車はあるか。 a b c

(ア) 連絡配本車に専任担当者はいるか。 a b c

a. 正規職員がいる b. 嘱託職員がいる c. 専任はいない

(イ) 連絡配本車は毎日定時に巡回しているか。 a b c

a. 毎日・定時に巡回 b. 毎日・不定時に巡回
c. 毎日巡回してない

(3) 個人貸出(15,24条)

① 初めて登録するとき、証明書類を持っていなくても受け付けることができるか。 a b c

a. できる c. できない

② 利用者が貸出券を忘れてきても、貸出しているか。 a b c

a. している c. していない

③ 貸出方式は利用者の読書の秘密が守られるようになっているか。 a b c

a. 守られる c. 守られない

④ 貸出冊数を制限しているか。 a b c

a. 制限していない b. 5冊以上 c. 4冊以下

⑤ 図書以外に貸出している資料はあるか。 a b c

a. ある c. ない

ア. 雑誌	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出している	<input type="checkbox"/> 貸出していない
イ. カセット・テープ	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出している	<input type="checkbox"/> 貸出していない
ウ. コンパクト・ディスク	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出している	<input type="checkbox"/> 貸出していない
エ. ビデオ・カセット・DVI	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出している	<input type="checkbox"/> 貸出していない
オ. 紙芝居	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出している	<input type="checkbox"/> 貸出していない
カ. 絵画(複製を含む)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出している	<input type="checkbox"/> 貸出していない

⑥ 貸出しをしない資料はあるか。 a b c

a. ない c. ある

ア. 辞書類	<input type="checkbox"/> 貸出す	<input checked="" type="checkbox"/> 一部貸出す	<input type="checkbox"/> 貸出さない
イ. 百科事典類	<input type="checkbox"/> 貸出す	<input checked="" type="checkbox"/> 一部貸出す	<input type="checkbox"/> 貸出さない
ウ. 事典類	<input type="checkbox"/> 貸出す	<input checked="" type="checkbox"/> 一部貸出す	<input type="checkbox"/> 貸出さない
エ. ハンドブック、便覧類	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出す	<input type="checkbox"/> 一部貸出す	<input type="checkbox"/> 貸出さない
オ. 図鑑類	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出す	<input type="checkbox"/> 一部貸出す	<input type="checkbox"/> 貸出さない
カ. 白書・統計書類	<input type="checkbox"/> 貸出す	<input checked="" type="checkbox"/> 一部貸出す	<input type="checkbox"/> 貸出さない
キ. 年鑑類	<input type="checkbox"/> 貸出す	<input checked="" type="checkbox"/> 一部貸出す	<input type="checkbox"/> 貸出さない
ク. 年表類	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出す	<input type="checkbox"/> 一部貸出す	<input type="checkbox"/> 貸出さない
ケ. 豪華本、美術書等	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出す	<input type="checkbox"/> 一部貸出す	<input type="checkbox"/> 貸出さない
コ. 個人全集類	<input checked="" type="checkbox"/> 貸出す	<input type="checkbox"/> 一部貸出す	<input type="checkbox"/> 貸出さない

(ア) 貸出用に参考図書の複本を用意しているか。 a b c

a. している c. していない

⑦ 返却図書の配架作業は誰がしているか。 a b c

a. 職員がしている c. 利用者がしている

(4) 館内閲覧

- ① 開架室に閲覧席を設けているか。 a
 a. 設けている c. 設けていない
- ② 席借りのみの自習室を設けているか。(16条) c
 a. 設けていない c. 設けている
- (5) 資料案内(24,25条)
- ① 資料案内(読書相談)の窓口が利用者に明示されているか。 a
 a. 明示している c. 明示していない
- ② 利用者から相談を受けたときすぐ対応できるか。 a
 a. 対応できる c. 対応できない
- ③ 職員はフロアワークをしているか。 c
 a. している c. していない
- (6) 予約サービス(24,26条)
- ① 予約制度のあることを明示しているか。 a
 a. している c. していない
- ② 予約申込書は利用者の分かりやすいところに置いているか。 a
 a. 置いている c. 置いていない
- ③ どのような本でも予約を受付けているか。 a
 a. 受付けている c. 受付けていない
- ④ 都立図書館から必要に応じて図書を借りるか。 a
 a. 借りる c. 借りない
- ⑤ 国立国会図書館の「図書館間貸出」制度に加入しているか。 a
 a. 加入している c. 加入していない
- (ア) 国立国会図書館から借りた本の返送料を誰が負担しているか。 a
 a. 図書館が負担 c. 利用者が負担
- (7) 団体貸出(27条)
- ① 家庭・地域文庫、読書グループなどへ団体貸出をしているか。 a
 a. している c. していない
- (ア) 貸出限度冊数や期間は利用団体の希望に応じて柔軟に対応しているか。 a
 a. している c. していない
- (イ) 団体貸出図書は配本しているか。 a
 a. 配本している c. 配本していない
- (8) レファレンス・情報サービス(15,28-31条)
- ① レファレンス(調査相談)の案内表示を出しているか。 a
 a. 出している c. 出していない
- ② 参考資料室(コーナー)を設けているか。 a
 a. 設けている c. 設けていない
- ③ レファレンスの窓口にもいつも担当者が居るか。 a
 a. 居るようにしている c. 居ない
- ④ 寄せられた質問や相談が図書館では答えにくいものであっても、適当な専門機関や専門家を紹介することができるか。 a
 a. ある c. ない
- ⑤ 都立図書館など他の図書館の所蔵資料をインターネットで検索できる設備・環境が整備されているか。 a
 a. されている c. されていない
- ⑥ 利用者が外部のデータベース等にアクセスできる検索用端末機を備えているか。 a

- a. 備えている c. いない

(9) 乳幼児・児童・青少年サービス(18条)

- ① 子どもの登録手続きに証明書類が必要か。 c
a. 要らない c. 要る
- ② 子どもの予約に制限を設けていないか。 c
a. 設けていない c. 設けている
- ③ 子どもの本の選択基準があるか。 a
a. ある c. ない
- ④ 児童室(コーナー)の配架やサイン、展示は子どもに分かりやすいように配慮しているか。 a
a. 子ども向けにしている c. 一般と同じにしている
- ⑤ お話し会やブックトークなど子ども向けの行事を定期的に行っているか。 a
a. 行っている c. 行っていない
- ⑥ 青少年向けの行事や講座を行っているか。 c
a. 行っている c. 行っていない

(10) 学校・学校図書館との連携(18条)

- ① 学校図書館へ資料の貸出をしているか。 a
a. している c. していない
- ② 学校図書館にブックリストやお知らせなどを配布しているか。 a
a. 配布している c. 配布していない
- ③ 学校図書館の担当者との交流を定期的に行っているか。 a
a. している c. していない
- ④ 学校や幼稚園・保育所などに出かけてお話し会やブックトークを行っているか。 a
a. 行っている c. 行っていない

(11) 高齢者、障害者などへのサービス(19,20条)

- ① 文字の大きな資料を意図的に収集しているか。 a
a. 収集している c. 収集していない
- ② 拡大鏡や老眼鏡、あるいは拡大読書機を備えているか。 a
a. 備えている c. 備えていない
- ③ 障害者サービス担当の職員は居るか。 a
a. 居る c. 居ない
- ④ 手話や点字のできる職員は居るか。 c
a. 居る c. 居ない
- ⑤ 障害者手帳の有無にかかわらず障害者サービスを利用できるか。 a
a. 利用できる c. 利用できない
- ⑥ 対面朗読サービスをしているか。 a
a. している c. していない
- (ア) 対面朗読サービスは予約なしでも利用できるか。 c
a. 利用できる c. 利用できない
- ⑦ 点訳や音訳サービスをしているか。 c
a. している c. していない
- ⑧ 来館しにくい障害者のために自宅配本をしているか。 a
a. している c. していない
- ⑨ 来館しにくい障害者のために来館の手助けをしているか。 c
a. している c. していない
- ⑩ 病院に入院している人のために配本サービスをしているか。 c
a. している c. していない

(12) 多文化サービス(22条)

- ① 在日外国人向けの利用案内や利用申込書を用意しているか。 c
a. 用意している c. 用意していない
- ② 外国人向けに図書館サービスの広報をしているか。 c
a. している c. していない
- ③ 外国人向けに母語で著された資料を収集しているか。 a
a. 収集している c. 収集していない

(13) 集会・行事(16,33,34条)

- ① 集会室はあるか。 a
a. ある c. ない
(ア) 集会室の申込みは当日にできるか。 a
a. できる c. できない
(イ) 集会室は無料か。 a
a. 無料が原則 c. 有料が原則
- ② 講演会・展示会・鑑賞会・お話し会などの行事を月に1回以上開催しているか。 a
a. 平均月1回以上 c. 平均月1回未満
- ③ 住民団体との共催事業をしているか。 a
a. 共催している c. 共催はない

2 小計 a: 44 / 63 b: 1 / 7 c: 18 / 63

3. 相互協力

(1) 相互協力の組織(50条)

- ① 近隣の公立図書館との間で相互協力の協定を結んでいるか。 a
a. 結んでいる c. 結んでいない
- ② 地域内の大学・短大図書館等との間で相互協力制度を確立しているか。 c
a. している c. していない
- ③ 相互協力の窓口を1か所で行っているか。 a
a. 中央館で行っている b. 内容で分担している c. 統一していない

(2) 相互協力の内容(51条)

- ① 相互貸借を行っているか。 a
a. 行っている c. 行っていない
- ② 相互協力参加館の間で協力して相互貸借の本の輸送を定期的に行っているか。 a
a. 定期的に行っている c. 各館で行っている
- ③ 相互貸借に必要な郵送料を図書館が負担しているか。 a
a. 図書館が負担 c. 利用者が負担

(3) 関係機関等との連携(52条)

- ① 類縁機関への紹介状はすぐに発行できるか。 a
a. できる c. できない

4. 開館時間、休館日(23条)

- ① 夜間開館をしているか。 a
a. している c. していない
- ② 日曜日は開館しているか。 a

- ③ a. 開館している c. 開館していない
日曜祝日や夜間開館の際の職員体制は、平日とあまり違いのない体制が組
ているか。 a
- a. 組めている c. 組めていない

5. 広報(35条)

- ① 定期的に館報を発行しているか。 c
a. 発行している c. 発行していない
- ② 自治体の広報紙や地域テレビを活用して広報しているか。 a
a. 活用している c. 活用していない
- ③ 新聞の地方版に日常的に図書館の情報を提供しているか。 c
a. 提供している c. 提供していない
- ④ 新着図書リストを定期的に発行しているか。 a
a. 発行している c. 発行していない

3~5 小計 a: 11 / 14 b: / 1 c: 3 / 14

6. 図書館資料

(1) 収集方針・選択基準(38条)

- ① 資料収集方針および資料選択基準を成文化しているか。 a
a. 成文化している c. 成文化していない
- (ア) 資料収集方針および資料選択基準を住民に公開しているか。 a
a. 公開している c. 公開していない
- (イ) 資料収集方針および資料選択基準は教育委員会の承認を得ているか。 a
a. 承認を得ている c. 承認を得ていない
- (ウ) 資料収集方針および資料選択基準は必要の都度改定しているか。 b
a. 必要の都度改定 b. まとめて改定 c. 改定していない

(2) 開架図書(13条)、資料構成(36,37条)と収集の範囲(40-43条)

- ① 開架図書に対する年間購入冊数の割合はどのくらいか。 c
a. 1/7以上 c. 1/7未満
- ② どの地域館も開架図書が5万冊以上あるか。 c
a. ある c. ない
- ③ 中央館では雑誌を400種以上購入しているか。 b
a. 400種以上 b. 200種以上 c. 200種未満
- ④ どの地域館も雑誌を100種以上購入しているか。 c
a. 100種以上 b. 50種以上 c. 50種未満
- ⑤ 地方行政資料を収集しているか。 a
a. 大部分を収集 b. 一部分を収集
c. ほとんど収集できていない
- ⑥ その地域の出版物を収集しているか。 b
a. 大部分を収集 b. 一部分を収集
c. ほとんど収集できていない
- ⑦ 政党機関紙(誌)は収集しているか。 a
a. 収集している c. 収集していない

(3) 資料の組織化(46-49条)

- ① 資料の整理は統一的な基準と方法で行っているか。 a
a. すべてを統一的に処理 b. 一部の資料を統一的に処理
c. 各館独自
- (ア) どのサービス拠点(移動図書館を除く)からでもすべての所蔵資料を検索 a

できるか。

- a. すべて検索できる b. 図書・雑誌だけ検索できる
c. すべてできない
- ② 収集した地域に関する資料・情報の目録、データベースを作成しているか。 a
a. している c. していない
- ③ 開架図書の更新(閉架への移動)を日常的に行っているか。 a
a. 行っている c. 行っていない

6 小計 a: 9 / 15 b: 3 / 7 c: 3 / 15

7. 職員 (87-91条)

- ① 専門職員の採用は公募しているか。 a
a. 公募している c. 公募していない
- ② 採用試験の面接に館長は立ち会っているか。 a
a. 立ち会っている c. 立ち会っていない
- ③ 専門職員の比率は何%か。 b
a. 70%以上 b. 50%以上 c. 50%未満
- ④ 館長は正規職員か。 a
a. 正規職員 c. 嘱託職員
- ⑤ 館長は専任職員か。 a
a. 専任職員 c. 兼務職員
- ⑥ 館長は司書(司書補)有資格者か。 c
a. 有資格者 c. 無資格者
- ⑦ 館長は図書館運営の基本方針を職員に徹底させているか。 a
a. 徹底させている c. 徹底できていない
- ⑧ 「図書館の自由に関する宣言」「図書館員の倫理綱領」が臨時(非常勤)職員を含むすべての職員に周知されているか。 a
a. 周知されている c. 周知されていない
- ⑨ 全職員を構成員とする職場会議を開催しているか。 a
a. 開催している c. 開催していない
- ⑩ 職員は職場内で研修の機会が与えられているか。 a
a. 与えられている c. 与えられていない
- ⑪ 職員は図書館業務について職場外研修の機会が与えられているか。 a
a. 与えられている c. 与えられていない
- ⑫ 週休2日制を土・日曜日以外の曜日にとることに対して何らかの補償を行っているか。 c
a. 補償している c. 補償していない
- ⑬ 経常的な仕事に臨時(非常勤)職員を充てることのない体制になっているか。 c
a. なっている c. なっていない

8. 経費 (92-95条)

- ① 人件費を含む図書館予算は一般会計の1%以上を占めているか。 b
a. 1%以上 b. 0.7%以上 c. 0.7%未満

9. 施設 (96-99条)

- ① 全館の施設設備は障害者が健常者と同様に利用できるよう整備しているか。 c
a. 整備している c. 整備できていない
- ② 集会室は開館時間外でも利用できるか。 a
a. 利用できる c. 利用できない

7~9 小計 a: 10 / 16 b: 2 / 2 c: 4 / 16

集 計 票

項 目	主たる 設問	従たる 設問	回 答 肢		
			a	b	c
1 基本的事項	6	7	7 / 13	1 / 4	2 / 13
2 図書館サービス	54	9	44 / 63	1 / 7	18 / 63
3 相互協力	7		6 / 7	/ 1	1 / 7
4 開館時間, 休館日	3		3 / 3	/	/ 3
5 広 報	4		2 / 4	/	2 / 4
6 図書館資料	11	4	9 / 15	3 / 7	3 / 15
7 職 員	13		9 / 13	1 / 1	3 / 13
8 経 費	1		/ 1	1 / 1	/ 1
9 施 設	2		1 / 2	/	1 / 2
合 計	101	20	81 / 121	7 / 21	30 / 121
		割合	66.9%	33.3%	24.8%